



い き い き

小 富 士 っ 子



R4学校便り No. 9

令和4.7.11

四国中央市立
小富士小学校



7月7日は「七夕の節句」。星祭りとも呼ばれる、五節句のひとつです。中国に古くから伝わる、牽牛星（わし座のアルタイル）、織女星（こと座のベガ）の伝説に基づいた星祭りの説話と日本古来の農耕儀礼や祖霊信仰と結びついたと言われていいます。願い事を短冊に書いて笹竹に吊るす風習は、竹竿に糸をかけて裁縫や習字の上達を星に祈ると叶えられるという、中国の乞巧奠（きつこうでん）の習わしからきているようで、平安貴族たちが、これをまねて、梶の葉に歌を書いたのが始まりだそうです。

こみすく通信

隣保館の役割を学習したよ

3年生が土居隣保館の見学に行ってきました。地域にある公共施設について学ぶ学習です。隣保館は、いじめや差別をなくし、明るい社会を創るための施設だということを教えていただきました。

子どもたちの感想を紹介します。

隣保館のみなさんが教えてくれたおかげでいろいろなことが分かりました。隣保館はたくさん部屋があってすごいなと思いました。もっと知りたいなと思いました。最後の勉強で、いじめをしたくない私は、いじめを止める人になりたいなと思いました。

隣保館で働く人は3人だと聞いて、びっくりしました。また、隣保館に行きたいです。みんなの習字もきれいにできていました。元気いっぱい過ごしていきたいです。

はじめはドキドキしていたけど、とても楽しかったです。いじめをなくして、みんなが明るく幸せに生活するために隣保館があると分かりました。



「夢の教室」

5年生で「夢の教室」を開催しました。講師は、元浦和レッズレディースでMFとして活躍された法師人美佳（ほうしと みか）さんです。コロナ禍とすることでオンラインでの開催となってしまいましたが、法師人美香さんの生き方に学ぶことができた時間となりました。人との出会いの中でその人から学ぶことはたくさんあります。5年生は、法師人さんとの出会いの中で素敵な宝物をたくさん見付けたことでしょう。

子どもたちからは、

- 夢は頑張れが叶えられる。「当たり前」の事なんてないと分かった。
 - 今持っている夢や新しい夢を大切にしていきたい。
 - 最後まであきらめずに頑張ることの大切さが分かった。
 - 自分に自信を持って頑張りたい。
- などの感想が聞かれました。

